

発言No. 1

受付No. 7

令和5年11月21日

16時 35分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 16 番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、市政推進の態勢について

- ①マニフェスト大賞優秀賞を受賞されたが、どのようなことが評価されたのか、そのことをこれからの市政推進にどうかすのか、さらに加速させるのか。
- ②浜田市総合振興計画では、A順調、B一定の進捗がある、が86%を占めている。行財政改革実施計画では、進捗あり、計画どおりの成果があった、計画どおり実施した、のA評価が87%、などとなっており、このように内部での評価は高いが、人口の減少、経済の低迷など市勢の動向に比べるとかけ離れているがどうか。

2、高校入学者を増やす施策について

- ①高校魅力化に取り組まれているが、特筆すべき事例があるのか。高校の知名度がアップし認知度が高まった、県内外に情報が発信できた、などの事例があるのか。
- ②これまでにない新しいことに取り組む、新たな情報の発信によって、市外からの入学者を増やすことが重要であるが、現在県立3校の市外からの入学者数の状況はどうか。

3、観光推進の態勢づくりについて

- ①美又温泉が温泉総選挙2023「うる肌部門」で全国1位、旭温泉がリフレッシュ部門で2位となるなど期待が高まっているが、また巡ってきた全国に売り出す絶好のチャンスであるが、具体的にどのような施策を打ち出すのか。
- ②県立大学教授によるSNSを使った、石見神楽の情報発信の研究について質問したが、いま美又温泉で石見神楽ファンの開拓をめざし、舞台袖に字幕で表示し、神楽の説明、口上の紹介など神楽鑑賞を助ける仕組みを実践しているが、これに応えこれをどうかして行くのか。

4、学校の働き方改革の状況について

- ①校務支援システムを導入されるが、教職員の具体的な校務負担の軽減はどのように進むのか、その状況とどのような成果があがるのか。

②部活の地域移行はどのような計画で進め、スポーツ団体の育成強化や指導者の発掘やその支援など、いまの状況はどのようになっているのか。

5、学校給食について

- ①賄材料費、燃料費、電気代などが高騰しており、他市では給食費を引き上げる動きもあるが、物価高騰への対応と給食費引き上げに対する浜田市の現状はどうか。
- ②公会計化を導入するよう再三質問してきたが、校務支援システムを稼働させその後、検討するとされてきたが、公会計化を導入することのこれからの計画など、どのように考えているのか。

—以上—